

JA自己改革

JA東京スマイルでは平成28年度～30年度の自己改革3ヶ年計画を掲げ、食と農を通じて地域社会に貢献することで、組合員をはじめ地域の皆様に必要とされるJAをめざし、4つの実践目標を掲げて自己改革に取り組んでいます。

実践1

東京農業の振興を踏まえた農業者の所得増大

実践2

地域貢献活動による都民理解の醸成

実践3

組合員と共に歩む組織づくり

実践4

JA自己改革の実践を支える経営基盤の強化



JA東京スマイルの取り組みの一部をご紹介します



特産の小松菜入りオリジナル加工商品
『フリーズドライ小松菜みそ汁』



支店を集まりの場として地域交流
『1支店1協同活動』



足立・葛飾・江戸川に農産物供給拠点
『JA農産物直売所』



新鮮野菜プレゼント特典付き定期貯金
『食べてスマイル 預けてスマイル』



農作業に大きく役立つ『農機具レンタル』
専門職員による『営農作業支援事業』



農産高校と共同で企画製造販売
『ブルーベリージャム』



取れたて旬野菜の美味しさにふれる
『新鮮野菜の収穫体験』



管内の全小中学校へ小松菜を無料配布
『小松菜一斉給食の日』



地域の新鮮野菜を生産者とアピール
『地場農産物PR即売会』

これらの取り組みをふまえ、全ての組合員を対象とする『自己改革に関する組合員調査』が実施されます。3ヶ年計画最終となる平成30年度も全役職員一丸となり、全力でJA自己改革を実践しています。ご理解よろしくお願いいたします。